

2015年6月15日

土木広報センター：土木界の新しい広報体制 土木学会に設置して6月15日から活動を開始

土木学会（廣瀬典昭会長）は、新たに土木広報センター（センター長：依田照彦早稲田大学理工学術院創造理工学部教授）を設置して、土木界が一体となって取り組む広報の中核となる組織的活動を始めます。

これまで、土木界では「土木の日」および「くらしと土木の週間」を制定した1987年以来、産官学さまざまな組織で広報活動を展開してきました。土木学会企画広報室（1987年～2005年）の後、土木界の広報活動を支える常設組織の設置は10年ぶりであり、今回は2012年に設置した国際センターと同様の実務型のセンター組織として、広報窓口機能を始めこれからの土木界の広報機能を担うものです。

当初は常勤のセンター職員2名と非常勤のセンター長、センター員によって運営を開始し、段階的に組織と活動を強化してまいります。

土木広報センター組織と機能グループ：

センター長：依田照彦（早稲田大学理工学術院教授）



企画グループ：大幢勝利（労働安全衛生総合研究所）

情報集約・発信グループ：小松淳（日本工営）

社会インフラ解説グループ：緒方英樹（全国建設研修センター）

市民交流グループ：島谷幸宏（九州大学）

土木広報アクショングループ：佐々木正（国土技術研究センター）

公益社団法人 土木学会：1914年設立。会員数4万を擁する国内有数の工学系団体であり、「土木工学の進歩および土木事業の発達ならびに土木技術者の資質向上を図り、もって学術文化の進展と社会の発展に寄与する」（土木学会定款）ことを目指し、以下の三つを活動の柱として、さまざまな活動を展開しています。

- ・学術・技術の進歩への貢献
- ・社会への直接的貢献
- ・会員の交流と啓発

問合せ先：公益社団法人 土木学会 土木広報センター

センター長補佐：山本佳正

センター職員：佐藤雅泰

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目外濠公園内

TEL: 03-3355-3448 E-Mail: cprcenter@jsce.or.jp